

(別添7)

事業所名 清静園指定認知症対応型共同生活介護事業所

2 目標達成計画

作成日: 令和3年12月17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	感染症対策の為、外出や交流の機会が少ない。地域の感染状況を見極めた上で、外出等を検討したい。	外出の機会を計画し、少しでも地域との関わりや気分転換を図れるように努める。	感染症対策を考慮し、ドライブ等を実施する。一度に全員が外出する事は車輛等の関係上困難であることが予測されるため、少人数ずつで短時間のドライブ等を実施する。その際、久しぶりの外出になるため、健康状態を注視しながら行う。	12ヶ月
2	13	認知症への理解や進行抑制についての取り組みが不十分である。	認知症を正しく理解し、認知症進行の抑制につながるようなケアを行う。	入居者の認知症状を正しく理解するために、資料での学習や実践事例を検討する。全体もしくは個別のアクティビティ提供を行い、入居者個々の反応を観察していく。	12ヶ月
3	36	特に認知症状が重度な入居者に対し、声掛けが乱雑になる事がある。十分配慮しているが、プライバシーや人格の尊重が十分でないことがある。	入居者一人ひとりの性格や認知能力を理解し、その人に合わせた声掛けや支援を行う。	一律的な指示や援助を実施しても理解の可否はそれぞれであることを踏まえ、入居者の性格や認知行動を理解し、その認知度に合わせた声掛けや支援を行う。 職員同士でその実践状況を話し合い、円滑にコミュニケーションが図れる方法を検討する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。